

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	2年生	期 別	通年(隔週)	科目の実務経歴	有
授業科目名	医療面接			担当教員	有馬 香代		
授業の方法	講義および実習			単位数	1単位	時間数	30時間
学修内容	良好な患者医療者関係を構築するために必要な医療面接を行うことができる能力を習得する。						
授業の到達目標	I. プロフェッショナリズム 1. 他者を思いやり尊重する態度 III. 基本的臨床能力 1. 患者の主要な病歴を聴取できる能力 IV. コミュニケーション 1. 身だしなみ・礼儀やマナー 2. 聴く・観る・書く・伝える 3. 患者やその患者に対するホスピタリティと共感的態度 4. 他者と良好な関係を構築できる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	医療面接の意義を考える 臨床総論 1. 医療面接 1)意義と方法 2)注意事項		1	医療面接(ビデオ撮影)のための準備学習 診療録(現病歴)の書き方		
	2	情報収集の演習1: 現病歴 臨床総論 1. 医療面接 3)主訴 4)現病歴		2	医療面接演習(ビデオ撮影)1		
	3	情報収集の演習2: 生活歴など 臨床総論 5)既往歴 6)社会歴 7)家族歴		3	医療面接演習(ビデオ撮影)2		
	4	ノンバーバルコミュニケーションと医療面接		4	医療面接演習(ビデオ撮影)3		
	5	痛み評価スケール/面接演習のためのシナリオ作成		5	医療面接演習(ビデオ撮影)4		
	6	面接演習①		6	シナリオに基づく面接演習①～クラス全体練習		
	7	面接演習②/電話対応演習		7	シナリオに基づく面接演習②～グループ演習		
	8	医療面接場面に多用する敬語		8			
	9			9			
	10			10			
	11			11			
	12			12			
	13			13			
	14			14			
15			15				
評価基準	評価: 90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	前期筆記試験30%、後期末レポート(診療録)20%、平常点50%の割合で評価します。			実務経歴	教員歴20年 所属学会など)全日本鍼灸学会、現代医療鍼灸研究会、女性鍼灸師フォーラム 医療リハビリナースセラピスト		
履修上の注意	演習中心の授業です。積極的な授業参加が望まれます。			授業時間外の学習	授業で学習した内容を日常にも活用し、技術の定着を図りましょう。		
使用教材	適宜必要プリントを配布します。			連絡先	教務課を訪ねてください。		